

# 富士市広聴業務のまとめ

## 令和元年度

富士市総務部シティプロモーション課

広聴業務は、市民のさまざまな提言や要望を聞き、市政に反映させるための事業で、「市長への手紙」、「陳情・要望書」、「コールセンター」、「公共施設見学」、「市政モニター」、「世論調査」、「パブリック・コメント」などを行っています。

## 【 目 次 】

<b>1</b>	<b>個別広聴</b>		
	〔事業の内容〕	.....	1
	(1) 受付件数	.....	1
	(2) 年度別実績（過去10年）	.....	1
	(3) 市長への手紙、陳情・要望書の処理状況	.....	1
	(4) 市長への手紙で多い項目	.....	1
	(5) 市長への手紙の所属別件数	.....	2
	(6) 陳情・要望書の部別の件数と内容	.....	3
	(7) コールセンターへの分野別問い合わせ件数	.....	4
	〔個別広聴業務の流れ〕	.....	5
<b>2</b>	<b>集団広聴</b>		
	〔事業の内容〕	.....	6
	(1) 団体公共施設見学	.....	7
	(2) 個人参加公共施設見学	.....	8
	(3) 施設別見学回数・人数	.....	9
	(4) 公共施設見学・庁舎見学の実施回数と参加者数の推移	.....	11
<b>3</b>	<b>調査広聴</b>		
	◆市政モニター	.....	12
	(1) 令和元年・2年度市政モニター	.....	12
	(2) 令和元年度市政モニターアンケート実施内容	.....	13
	(3) 市政モニター運営要綱	.....	14
	◆世論調査	.....	15
	(1) 令和元年度世論調査の概要	.....	15
	(2) 世論調査の年度別テーマと回収結果	.....	16
<b>4</b>	<b>パブリック・コメント</b>		
	〔事業の内容〕	.....	18
	(1) 令和元年度実施案件と募集結果	.....	18
	(2) 年度別の案件数と募集結果	.....	18
<b>5</b>	<b>資料</b>		
	公共施設見学者の感想文のまとめ	.....	19
	①防災・生活・環境施設	.....	19
	②スポーツ・景観施設（公園・史跡）	.....	19
	③文化・教育施設	.....	20
	④商工業・市民活動関連施設	.....	20
	⑤福祉施設	.....	21
	⑥その他の施設	.....	22
	⑦自由意見等	.....	23

# 1 個別広聴

## 〔事業の内容〕

### ○ 市長への手紙 ※昭和49年から実施

市政への提言や要望をいただくため、各地区まちづくりセンターなどの公共施設に専用のはがきを置いています。また、市ウェブサイト「市長への手紙」コーナーを設け、インターネットでも受け付けています。

### ○ 陳情・要望書 署名を集めるなどして、市長に要望します。

### ○ 富士市コールセンター「おしえてコールふじ」

※専用電話番号 53-1111 平成17年10月5日開設

市民からの簡単な問い合わせに、専門のオペレーターがワンストップで応答します。

#### (1) 受付件数

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
市長への手紙 (内インターネットから)		32 (18)	30 (13)	44 (24)	26 (13)	32 (11)	25 (11)	26 (14)	34 (16)	16 (13)	23 (11)	26 (10)	65 (44)	379 (198)
陳情・要望書		1	1	0	3	1	1	8	1	4	4	3	2	29
コールセンター 問い合わせ		599	421	364	852	521	418	565	432	436	402	409	442	5,861
計		632	452	408	881	554	444	599	467	456	429	438	509	6,269

#### (2) 年度別実績 (過去10年)

項目	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
市長への手紙 (内インターネットから)		471 (209)	467 (256)	360 (157)	380 (163)	478 (228)	460 (206)	445 (216)	421 (228)	396 (227)	379 (198)
陳情・要望書		44	42	48	44	49	31	21	30	21	29
コールセンター 問い合わせ		11,063	9,830	7,542	6,526	5,817	6,409	7,311	5,717	5,312	5,861
計		11,578	10,339	7,950	6,950	6,344	6,900	7,777	6,168	5,729	6,269

#### (3) 市長への手紙、陳情・要望書の処理状況

項目	結果						合計
	実現・実現可能	調査検討	困難	参考	その他		
市長への手紙	48	33	24	166	108	379	
陳情・要望書	7	9	0	10	3	29	
計	55	42	24	176	111	408	

#### (4) 市長への手紙で多い項目

順位	内容	件数	順位	内容	件数	順位	内容	件数
1	職員のサービス	14	5	公園緑地事業	9	7	観光	7
2	まちづくりセンター	11		災害対策	9		交通安全	7
3	学校の基本方針	10	7	介護サービス事業者	7		収納及び滞納整理	7
	道路河川の占用・ 管理・境界	10		河川・水路・治水 施設管理	7		幼稚園・保育園の 運営管理	7

(5) 市長への手紙の所属別件数 (379件)

部・件数	担当課	件数		部・件数	担当課	件数
市長公室 2	市長戦略課	1	※	産業経済部 20	産業政策課	5
	秘書課	1			商業労政課	6
総務部 74	企画課	5			富士山・観光課	5
	人事課	4			農政課	3
	シティプロモーション課	51			林政課	1
	防災危機管理課	14		都市整備部 29	都市計画課	7
財政部 17	資産経営課	6		建築指導課	2	
	収納課	5		みどりの課	16	
	市民税課	1		住宅政策課	4	
	資産税課	5		上下水道部 2	上下水道営業課	1
市民部 52	まちづくり課	16		下水道建設課	1	
	市民協働課	1		建設部 30	建設総務課	12
	市民安全課	10			道路整備課	1
	市民課	5			道路維持課	12
	多文化・男女 共同参画課	2	河川課	5		
	文化振興課	9	中央病院 12	病院経営課	2	
	スポーツ振興課	9		病院総務課	7	
福祉こども部 42	福祉総務課	9	医事課	3		
	生活支援課	7	消防本部 1	警防課	1	
	障害福祉課	7	教育委員会 39	教育総務課	5	
	こども未来課	9		学校教育課	23	
	保育幼稚園課	7		社会教育課	2	
	こども家庭課	3		青少年相談センター	1	
保健部 34	保健医療課	17	中央図書館	8		
	健康政策課	3	議会事務局 1	議会事務局	1	
	地域保健課	1	選挙管理委員会事務局 5	選挙管理委員会 事務局	5	
	介護保険課	8	その他 1	外部送付	1	
	高齢者支援課	4				
	国保年金課	1	環境部 18	環境総務課	7	
環境保全課	4	環境課		4		
廃棄物対策課	5	環境クリーン センター建設課		1		
新環境クリーン センター 環境クリーン センター	1	環境クリーン センター		1		
			合計	379		

※内容が複数課にわたるもの、担当課が不明なものなどは、シティプロモーション課を担当課としている。

(6) 陳情・要望書の部別の件数と内容 (29件)

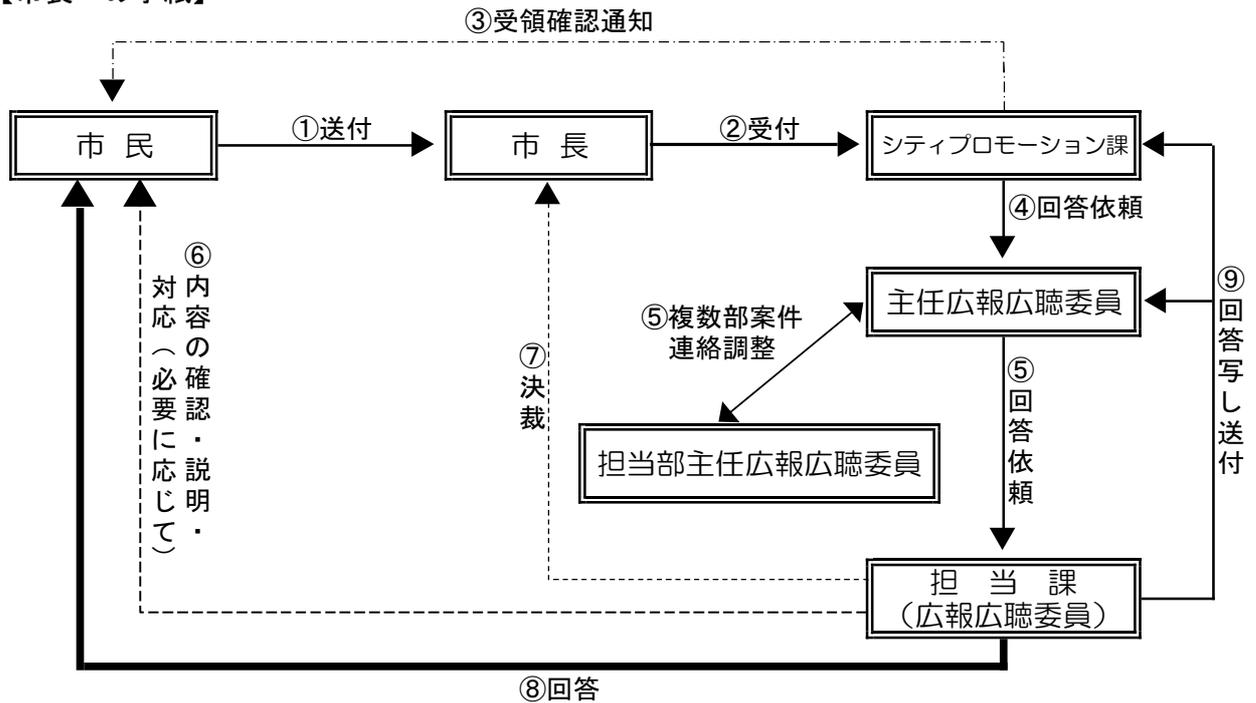
部	件数	内 容
市長公室	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉野彰氏への市民栄誉賞表彰について</li> <li>・吉野彰氏への市民栄誉賞贈呈について</li> </ul>
総務部	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 富士市予算編成と施策に対する要望書</li> <li>・令和2年度予算編成に向けての要望書</li> <li>・富士市商業振興協議会事業へのご協力について</li> </ul>
財政部	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度税制改正に関する提言について</li> <li>・旧吉原林間学園跡地利用に関する要望書</li> </ul>
市民部	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新富士球場建設のための署名</li> <li>・総合体育館への体育協会専用室の設置について</li> </ul>
福祉こども部	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士市放課後児童クラブ運営基準についての要望書</li> <li>・広見子どもクラブ駐車場フェンスに係る要望について</li> <li>・富士見台児童クラブの小学校移転要望書</li> <li>・令和元年度 富士市立幼稚園教育に関する要望書</li> <li>・妊産婦医療費助成制度等の創設および拡充を求めます</li> <li>・富士見台児童クラブの跡地利用に対する要望書</li> <li>・日常生活用具給付等事業における給付基準額に対する要望書</li> </ul>
保健部	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(一社)富士環境保全協会の富士市公害健康被害補償条例に係る拠出金負担割合の見直しについて</li> <li>・おたふくかぜのワクチン助成制度の創設のお願い</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の発生に伴う「医科・歯科医療機関へのマスクおよび消毒用アルコールの安定的供給を求める」緊急要請</li> </ul>
産業経済部	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバー人材センター事業に対する要望</li> <li>・勤労者の行政に対する要望</li> <li>・新型コロナウイルスに関する緊急要望</li> </ul>
都市整備部	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終処分場において水質・土壌検査を義務付ける条例の制定について</li> <li>・富士川緑地公園駐車場の整備と拡張について</li> </ul>
教育委員会	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校の働き方改革」に関する要請</li> </ul>
複数の部にわたるもの	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦争遺跡の調査・保存と平和教育の推進についての要望書</li> <li>・2019年度高齢者の暮らしにかかわる要望書</li> <li>・令和2年度富士市への要望書</li> <li>・戦争遺跡の調査・保存と平和教育の推進についての再度の要望書</li> </ul>
合計	29	

(7) コールセンターへの分野別問い合わせ件数 (5,861件)

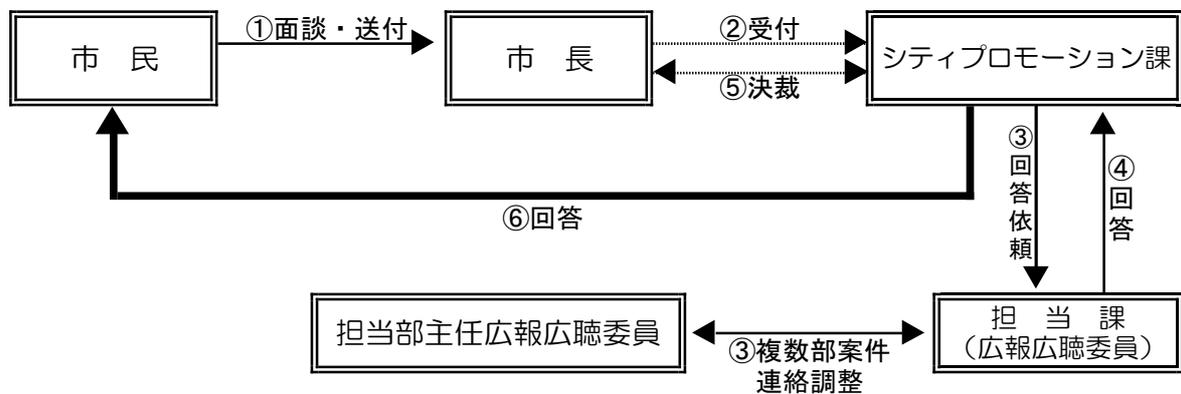
質問分野	件数
市民課諸証明など	954
ごみ・環境・リサイクル・緑化・公園・墓地(墓園)	676
相談・その他	599
税金・市税の証明など	495
国民健康保険・国民年金	483
イベント・行事など	188
福祉(児童・保育・障害者・母子等・生活保護)	406
消防・防災・防犯・コミュニティ・交通安全	313
市営住宅・道路・河川	238
観光・商工業・農業・林業・漁業・労政	460
情報公開・広報広聴・組織・人事・国際交流	207
健康づくり・医療	136
高齢者福祉・介護保険	172
上・下水道	161
都市計画・土地利用	83
生涯学習・文化・スポーツ・体育文化施設	130
学校教育(小・中学校・富士市立高校)	41
まちづくり・行財政改革・男女共同参画	39
議会・選挙・国勢調査など	80
合計	5,861

〔個別広聴業務の流れ〕

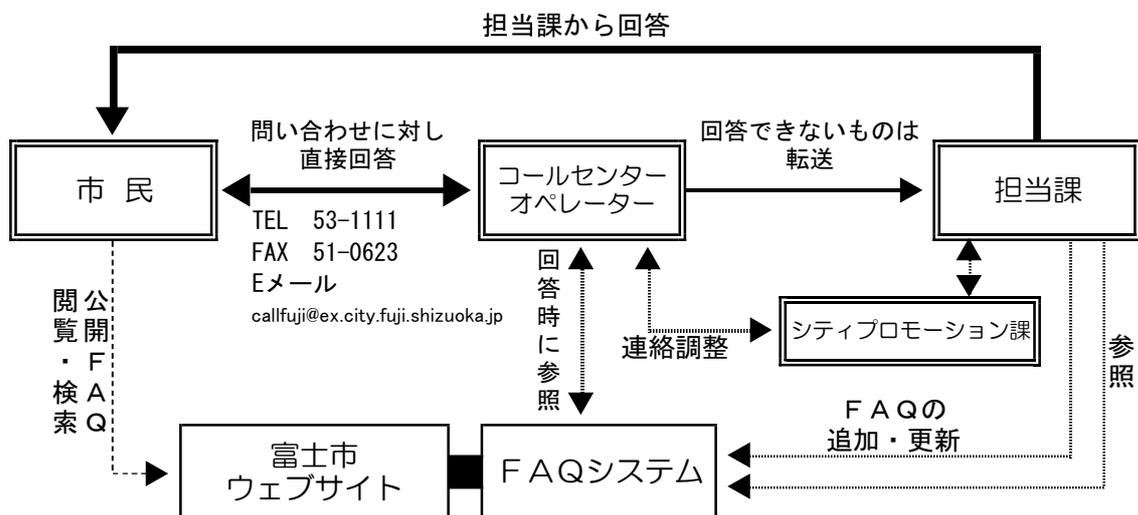
【市長への手紙】



【陳情・要望】



【コールセンター】



## 2 集団広聴

### 〔事業の内容〕

#### ○ 団体公共施設見学

納めた税金がどのように使われているかを市民に知っていただき、市政に対して広くご意見をいただくため、バスで公共施設を見学しています。

参加団体は「広報ふじ」で募集します。令和元年度は前期（5～10月）と後期（10～2月）に分けて計画し、42回実施しました。各回の定員は10～21人で、各地区まちづくりセンターなど、参加者が集合しやすい場所までバスが出向きます。

広聴を目的としているため、参加者には見学後に必ずアンケートを提出していただいています。

#### ○ 個人参加公共施設見学

団体公共施設見学と同様の目的で個人を対象に実施します。令和元年度は4回実施しました。参加者は「広報ふじ」等で募集し、見学後にアンケートを提出していただきます。

#### ○ 庁舎見学

小学3年生やインターンシップの学生などを対象に、市庁舎（屋上・議場・市民課・消防防災庁舎など）を見学します。令和元年度は、31回実施しました。

### 令和元年度 実施回数

項 目	回数	参加人数	項 目	回数	参加人数	
団体公共施設見学	42	647	庁舎見学	小学生	28	2,171
個人参加公共施設見学	4	62		その他	3	69

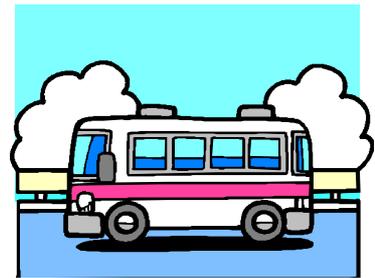
(1) 団体公共施設見学

① 月別実施回数・参加人数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
回数	/	5	5	4	/	4	7	6	6	3	2	/	42
人数	/	74	81	58	/	69	112	87	96	47	23	/	647

② 団体の種類別回数

団体の種類	回数	団体の種類	回数	団体の種類	回数
いきいきサロン	15	民生児童委員協議会	2	その他の団体	12
悠容クラブ	6	女性団体	1		
地区福祉推進会	5	地区生涯学習推進会	1		



③ 参加者状況

性別	男	女	計
人数	157	490	647

回数	人数
初めて	220
2回目	121
3回目	110
4回目	54
5回以上	119
無回答	23
合計	647

年代	人数
30歳代以下	2
40歳代	7
50歳代	16
60歳代	123
70歳代以上	493
無回答	6
合計	647

## (2) 個人参加公共施設見学

▼見学コース・参加人数 (合計：4回 62人)

5月30日(木) 参加人数：20人	市役所→ロゼシアター→ふじ・紙のアートミュージアム→コフレ・アントレード富士→富士川楽座(ニュートリノ館見学・昼食)→オープンガーデン(富士川地区)→市役所
9月25日(水) 参加人数：11人	市役所→新環境クリーンセンター→ひまわり園(児童養護施設)→市民活動センター(見学・昼食)→わだの里(ケアハウス・居宅介護施設)→市役所
11月28日(木) 参加人数：14人	市役所→NEXCOコミュニケーション・プラザ富士→富士川楽座(ニュートリノ館見学・昼食)→シャローム富士川(特別養護老人ホーム)→市役所
2月13日(木) 参加人数：17人	市役所→瑞林寺→岩本山公園(梅園散策)→富士川楽座(昼食)→市役所(富士・富士宮消防指令センター・PR室)

### (3) 施設別見学回数・人数

#### ① 防災・生活・環境施設 (合計：27回 440人)

施設名	回数	人数	施設名	回数	人数
新環境クリーンセンター	14	216	岳南排水路今泉ポンプ場	1	19
消防防災庁舎 (消防指令センター、PR室)	5	85	津波避難タワー (鈴川公園)	1	17
環境クリーンセンター	2	37	クリーンセンターききょう	1	15
消防防災庁舎 (防災講座)	1	20	東部・西部浄化センター	1	12
上水道管理センター	1	19			

#### ② スポーツ・景観施設 (合計：21回 326人)

施設名	回数	人数	施設名	回数	人数
瑞林寺	6	79	県富士水泳場	1	18
山部赤人万葉歌碑	5	84	中央公園	1	17
実相寺	3	50	湧水公園	1	17
岩本山公園	2	29	鎧ヶ淵親水公園	1	12
富士西公園	1	20			

#### ③ 文化・教育施設 (合計：30回 488人)

施設名	回数	人数	施設名	回数	人数
富士山かくや姫ミュージアム 歴史民俗資料館	13	194	ロゼシアター	1	20
看護専門学校	3	48	市立高等学校	1	20
戸塚洋二ニュートリノ館	4	66	富士川民俗資料館	1	19
児童館 (広見、北西部)	2	37	富士芸術村 (現：旧藤田邸)	1	16
ふじ・紙のアートミュージアム	3	53	教育プラザ	1	15

④ 商工業・市民活動関連施設（合計：7回 103人）

施設名	回数	人数	施設名	回数	人数
富士工業技術支援センター	4	64	シルバー人材センター	1	17
市民活動センター	2	22			

⑤ 福祉施設（合計：44回 649人）

施設名	回数	人数	施設名	回数	人数
月のあかり (特別養護老人ホーム)	11	168	多機能ホーム結 (居宅介護施設)	2	27
社会福祉協議会	6	88	あおぼ (地域密着型特別養護老人ホーム)	2	27
みんなの家 (地域交流センター)	4	59	永遠の家 (居宅介護施設)	1	17
コフレ・アントレード富士 (ケアハウス)	4	63	シャローム富士川 (特別養護老人ホーム)	1	14
富士川地域福祉センター	3	48	アーマビリータ (デイサービス)	1	12
誠信少年少女の家 (児童養護施設)	2	32	わだの里 (ケアハウス・居宅介護施設)	1	11
するが荘 (養護老人ホーム)	2	31	あったかおおぶち (居宅介護施設)	1	11
岩倉学園 (児童養護施設)	2	30	ひまわり園 (児童養護施設)	1	11

⑥ その他の施設（合計：17回 255人）

施設名	回数	人数	施設名	回数	人数
大淵笹場	5	80	岳南電車	2	28
NEXCO中日本 コミュニケーションプラザ富士	4	60	静岡ガス&パワー富士発電所	2	26
オープンガーデン (大淵、富士見台、岩淵)	3	47	豊宏園 (ブルーベリー狩り)	1	14

## (4) 公共施設見学(団体・個人参加・親子)・庁舎見学の実施回数と参加者数の推移

年度	団 体		個人参加		親 子			庁 舎	
	回数	人数	回数	人数	回数	組数	人数	回数	人数
S55	20	492	—	—	2	100	210	10	1,692
56	22	610	—	—	2	91	207	7	1,179
57	18	356	—	—	2	100	200	11	1,649
58	15	327	—	—	2	89	209	6	836
59	13	351	—	—	2	70	166	9	1,211
60	16	371	—	—	2	66	165	15	1,731
61	37	809	—	—	2	66	161	8	761
62	38	941	—	—	2	74	198	6	761
63	27	745	1	77	2	67	169	6	1,051
H1	18	413	2	59	2	64	151	10	1,111
2	28	624	2	31	2	76	152	3	199
3	51	939	2	35	2	35	77	6	204
4	64	1,139	4	99	2	28	60	3	285
5	65	1,146	4	98	1	20	47	4	284
6	63	1,061	5	90	1	18	41	4	342
7	57	915	5	83	1	14	30	3	247
8	56	951	5	89	1	20	46	3	207
9	57	919	7	124	1	16	40	2	154
10	56	876	8	158	2	15	37	4	355
11	54	882	10	180	2	12	26	3	302
12	47	744	10	169	1	8	18	3	297
13	57	940	9	159	1	9	24	13	989
14	51	830	12	210	2	16	38	4	180
15	57	926	12	199	2	17	40	6	421
16	57	894	12	161	2	12	28	12	1,130
17	51	804	9	128	2	11	27	10	1,133
18	57	747	9	130	2	11	29	15	1,578
19	47	734	9	127	2	14	39	13	1,541
20	52	837	9	155	2	15	35	22	1,989
21	59	1,008	9	133	2	12	30	21	2,085
22	61	957	8	112	1	5	11	23	2,312
23	51	841	9	149	1	7	18	23	1,943
24	58	929	10	188	1	3	12	24	2,104
25	57	904	10	116	1	9	21	28	2,440
26	60	964	10	140	—	—	—	26	1,911
27	46	726	4	53	—	—	—	27	2,034
28	45	762	4	55	—	—	—	28	2,173
29	39	605	4	55	—	—	—	31	2,372
30	40	617	4	75	—	—	—	32	2,323
R1	42	647	4	62	—	—	—	31	2,240
合計	1,809	31,283	222	3,699	57	1,190	2,762	515	47,756

### 3 調査広聴

#### ◆市政モニター

市政モニター制度は昭和 45 年度にスタートし、平成 14 年度までは、毎年広報紙などで公募した 20 人に市長が委嘱し、モニター会議のほか文書などを通じて、市政への提言や要望をいただいできました。

その後、平成 15 年度からは、より広く各年代の意見を市政に反映し、短期間で市民の意見を把握するため、アンケートによるモニター制度に移行しました。

市民 100 人のモニター（任期 2 年）を公募し、アンケートに答えていただくほか、市政に対する建設的な提言をいただき、施策に反映しています。

#### <市政モニターの仕事>

□市からのアンケート（年 2 回、6 月・11 月ごろ実施）に対し、インターネット・郵送で回答する。

□市政全般に対し、建設的な提言や意見を提出する（随時受付）。いただいた提言は「市長への手紙」として取り扱う。

#### (1) 令和元年・2年度市政モニター

- ・人数 100 人（男 38 人 女 62 人）
- ・回答手段別 インターネット 71 人（男 27 人 女 44 人）  
郵送 29 人（男 11 人 女 18 人）
- ・任期 平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日（2 年間）
- ・年齢 平均 47.8 歳（最年長 81 歳男 最年少 18 歳女）

	全 体			内 訳					
	男	女	合計	インターネット			郵送		
年 代	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
10 代	1	1	2	1	1	2	0	0	0
20 代	1	3	4	1	3	4	0	0	0
30 代	5	22	27	4	17	21	1	5	6
40 代	9	16	25	8	12	20	1	4	5
50 代	7	14	21	5	9	14	2	5	7
60 代	7	3	10	5	0	5	2	3	5
70 代以上	8	3	11	3	2	5	5	1	6
小 計	38	62	100	27	44	71	11	18	29

※年齢は平成31年 4 月 1 日現在。

## (2) 令和元年度市政モニターアンケート実施内容

### ▼第1回 「富士市の文化振興」について

調査対象	市政モニター100人
調査日（発送日）	令和元年6月24日
回答期限	令和元年7月12日
回答数	100人（回答率 100%）
調査項目所管課	文化振興課

### ▼第2回 「広報ふじ」について

調査対象	市政モニター100人
調査日（発送日）	令和元年11月22日
回答期限	令和元年12月13日
回答数	100人（回答率 100%）
調査項目所管課	シティプロモーション課

- ・市政モニターアンケートの集計結果は市ウェブサイトに掲載しています。

### (3) 市政モニター運営要綱

#### 1 目的

市政に関する市民各層の意見を収集し、これらを行政施策の企画や効果測定の基礎的資料として活用することにより、市政の適切な運営を図る。

#### 2 市政モニターの職務

市政モニターは次の職務を行う。

- (1) 行政からのアンケートへの回答
- (2) 行政活動に対する建設的意見の提案

3 任期 2年（募集年の4月1日から翌々年の3月31日まで）

4 定数 100人

5 謝礼 アンケート回答、1回につき500円相当の図書券

#### 6 資格

募集年の1月1日以前から富士市に居住していて、その年の4月1日現在で満18歳以上の人。ただし、市の行政委員などの公務に携わっている人、高校生、公務員、議会議員を除く。

#### 7 募集・選考

広報紙などで募集。応募者多数の場合は、地域性や年齢・性別などを勘案し選考する。過去の市政モニター経験者の再任は妨げない。

#### 8 業務担当

市政モニターの運営については、総務部シティプロモーション課が担当する。

#### 9 補則

この要綱の施行について必要な事項は、別に定める。

## ◆世論調査

住民基本台帳から無作為抽出した富士市在住の3,000人を対象に、市政に対する市民の意識・要望を調べ、市政運営の参考資料にすることを目的に実施しています（昭和45年から実施）。

### （１）令和元年度世論調査の概要

#### ① テーマ

「住民主体のまちづくり」・「青少年の健全育成」・「選挙」について

#### ② 調査の設計

- 調査地域 富士市全域
- 調査対象 富士市在住の満18歳以上80歳未満の男女
- 標本数 3,000人
- 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- 調査方法 郵送調査
- 調査期間 令和元年6月12日～7月2日

#### ③ 回収結果

- 発送数 3,000人
- 回収数 1,502人（50.1%）
- 有効回収数 1,502人（50.1%）

#### ④ 結果報告

- 令和元年度 第48回世論調査の報告書を作成し、市内図書館、県内他市などに計190部配布。
- 「広報ふじ」令和元年11月20日号及び市ウェブサイトに掲載。

(2) 世論調査の年度別テーマと回収結果

回	年度	テーマ	対象者	有効回収票	率	調査方法
			(人)	(票)	(%)	
1	S45	富士市に住んで私はこう思う	2,500	1,242	49.7	郵送
2	47	富士市に住んで私はこう思う	1,531	638	41.9	郵送
3	48	富士市のみどり	1,300	675	51.9	郵送
4	50	富士市に住んで私はこう思う	1,326	586	44.2	郵送
5	51	富士市の医療問題	1,345	832	61.8	郵送
6	52	合併後の富士市政	1,356	1,267	93.4	面接
7	53	広報広聴	1,373	837	61.0	郵送
8	54	国際都市縁組	1,388	1,274	91.8	面接・郵送
9	55	福祉	1,403	658	46.9	郵送
10	56	健康	1,500	1,188	79.2	郵送
11	57	市民憲章	1,426	1,217	85.3	面接・郵送
12	58	富士市の将来	1,500	1,388	92.5	留め置き・郵送
13	59	富士市に住んで私はこう思う	1,500	1,331	88.7	留め置き・郵送
14	60	婦人の社会参加と高齢化社会	3,000	1,575	52.7	郵送
15	61	富士市の観光	3,000	1,606	53.5	郵送
16	62	広報広聴	3,000	1,671	55.7	郵送
17	63	都市の景観	3,000	1,558	51.9	郵送
18	H1	国際交流	3,000	1,404	46.8	郵送
19	2	地域福祉／公園緑地	3,000	1,504	50.1	郵送
20	3	富士市に住んで私はこう思う／生涯学習	3,000	1,458	48.6	郵送
21	4	男と女 私の生活／エントツ	3,000	1,362	45.4	郵送
22	5	広報広聴	3,000	1,984	66.1	郵送
23	6	こんな富士市にしてみたい	3,000	2,021	67.4	郵送
24	7	新富士駅周辺地区の整備構想／我が家の地震対策	3,000	1,991	66.4	郵送
25	8	ごみ問題／行政改革	3,000	1,948	64.9	郵送
26	9	障害者福祉／住宅地供給	3,000	1,959	65.3	郵送
27	10	富士市の将来／スポーツ活動	3,000	1,864	62.1	郵送
28	11	男女共同参画社会と広報広聴	3,000	1,752	58.4	郵送
29	12	これからの富士市のごみ対策－ごみの減量化とリサイクルの推進－	3,000	1,877	62.6	郵送
30	13	我が家の地震対策／家庭紙の消費状況	3,000	1,847	61.6	郵送
31	14	あなたの文化活動とロゼシアター／新富士駅北側地区整備	3,000	1,750	58.3	郵送
32	15	富士まつり／市民活動／職員に期待する～こんな職員であってほしい～	3,000	1,612	53.7	郵送
33	16	身近な地域の治安と防犯活動／水道水	3,000	1,784	59.5	郵送
34	17	中央図書館／広報広聴	3,000	1,622	54.1	郵送
35	18	富士市の医療／行政改革	3,000	1,788	59.6	郵送
36	19	スポーツ／食育	3,000	1,820	60.7	郵送
37	20	富士市の将来／自治会・地域コミュニティ活動	3,000	1,791	59.7	郵送
38	21	我が家の地震対策・同報無線放送／富士市の観光	3,000	1,853	61.8	郵送
39	22	富士市に住んで私はこう思う	3,000	1,855	61.8	郵送
40	23	選挙／買い物／広報	3,000	1,832	61.1	郵送
41	24	市民活動／職員に期待する～こんな職員であってほしい～	3,000	1,655	55.2	郵送
42	25	ごみの減量化とリサイクル推進／青少年の健全育成	3,000	1,750	58.3	郵送

回	年度	テーマ	対象者	有効回収票	率	調査方法
			(人)	(票)	(%)	
43	H26	富士市に住んで私はこう思う～第五次富士市総合計画に係る市民意識調査～/富士市の公共施設	3,000	1,622	54.1	郵送
44	27	我が家の地震対策・同報無線放送/住民主体のまちづくり	3,000	1,694	56.5	郵送
45	28	富士まつり/道路愛称事業・道路施設ネーミングライツ	3,000	1,595	53.2	郵送
46	29	スポーツ/食育/都市づくり	3,000	1,644	54.8	郵送
47	30	富士市の将来/生物多様性	3,000	1,654	55.1	郵送
48	R1	住民主体のまちづくり/青少年の健全育成/選挙	3,000	1,502	50.1	郵送

## 4 パブリック・コメント

### 〔事業の内容〕

パブリック・コメント制度は平成15年度にスタートしました。この制度は、市の条例や基本的な計画などの策定に当たり、事前にその内容を公表して、広く全国から意見を求め、それらの意見を政策に反映させるものです。

#### 【パブリック・コメント制度の目的】

- ・市民の視点に立った、開かれた市政の推進
- ・市政運営における透明性や説明責任の向上
- ・市民が市政に参画できる機会の拡大

#### (1) 令和元年度実施案件と募集結果

No.	案件名	担当部署	意見提出数		意見の反映結果	
			人数	件数	反映	盛込済
1	富士市観光基本計画 見直し(案)	富士山・観光課	5	15	0	6
2	生物多様性ふじ戦略(案)	環境保全課	1	7	0	0
3	第二期富士市子ども・子育て支援事業計画(案)	こども未来課	2	6	0	4
4	富士市子どもの未来サポートプラン(案)	こども家庭課	2	7	0	4
5	富士市立小中学校適正規模・適正配置基本方針(案)	教育総務課	14	14	0	0
合 計			24	49	0	14

#### (2) 年度別の案件数と募集結果

年度	実施 案件数	意見提出数		意見の反映結果		年度	実施 案件数	意見提出数		意見の反映結果	
		人数	件数	反映	盛込済			人数	件数	反映	盛込済
16	11	45	146	11	22	24	5	34	130	5	26
17	12	44	461	107	69	25	4	12	60	6	16
18	7	8	217	21	43	26	11	59	216	37	48
19	2	30	121	2	8	27	14	18	33	0	10
20	9	96	351	34	32	28	8	41	85	3	10
21	9	38	201	25	30	29	10	53	141	19	18
22	14	44	453	71	87	30	9	52	152	1	7
23	9	53	172	12	36	R1	5	24	49	0	14
合計		139	651	2,988	354	476					

## 5 資料

### 公共施設見学者の感想文のまとめ

#### ①防災・生活・環境施設

施設名	感想
新環境クリーンセンター	富士山の景観に影響が少ない建物配置でよかった。後はプールを併設してほしい 他県のごみ処理を受け入れる能力を考えてほしい 山の中で利用者が来るのか心配。交通の利便さを願う 自然環境を重視した施設になることを願う
消防防災庁舎 (消防指令センター、PR室)	119番通報がファクスでもできることを初めて知った ドローンを活用してほしい。緊急性の判断が電話会議だけでは難しい 固定電話より携帯電話のほうが位置精度が悪いのには驚いた
クリーンセンターききょう	一度は見て、汚水処理のノウハウを理解することが必要であると思った 汚水処理の過程を理解し、生活で考えなければならぬこともはっきりした
津波避難タワー (鈴川公園)	この高さで実際大丈夫なのか不安 実際に見て安心した
環境クリーンセンター	今回学んだことを今後のごみ出しに生かし、周りにも呼びかけたい 働いている方に感謝しつつ、今後のごみ出しの意識が高まった
東部・西部浄化センター	これから家庭から流す水は気をつけて流すようにしたいと思う 近くにある施設だが、入る機会がなかったため、今回見学できてよかった

#### ②スポーツ・景観施設（公園・史跡）

施設名	感想
静岡県富士水泳場	70歳以上は無料とは知らなかった ここを中心にスポーツ振興で富士を元気にしてほしい
富士西公園	安全でゆったりと過ごせるいい公園である 高速道路の有効利用、とても感心した
岩本山公園	市内にこのようなエリアがありうれしい トイレに石けんを置いてほしい
湧水公園	鯉が大きくなり過ぎていて気になった 整備されていてきれいな水がたくさんあるのだから、小鳥の水場もあればいい
鎧ヶ淵親水公園	環境整備がよくされていた 水がきれいで、すてきな所だった
ふじのくに田子の浦 みなと公園	すばらしい富士山を見ることができ、すばらしい公園。また来たい ディアナ号の展示室は歴史の勉強になった
瑞林寺	学芸員の説明があったので理解できた。今後もこのような説明は依頼したい 身近に国の重要文化財があることに驚いた 立派で驚いた。再度見学したい
実相寺	ハイキングコースがあったのは知らなかった。石段に挑戦してよかった 今回はボランティアに説明をいただけて、視点を変えて見学できた 足が悪く上まで行くことはできなかったが、ガイドの説明が参考になった

### ③文化・教育施設

施設名	感想
かぐや姫ミュージアム 歴史民俗資料館	子どもの頃を思い出し、懐かしく思った 何回も来たくなる施設に変わっていた 高齢者のため、受付で老眼鏡の貸出しを検討してほしい 入場料無料は魅力的。体験もあってよかった。もっと広めるべき 見学の順路を分かりやすくしてほしい
ロゼシアター	和室と紙のアートミュージアムが興味深かった 見たことのない部分が見学できて大変参考になった 大ホールのステージに立つことができ、今後は演じる側の視点も持って鑑賞できそう
富士芸術村	古家の中に新しい美術品が置かれとてもよく調和していてよかった すばらしい建造物。後世に残していきたい
ふじ・紙のアートミュージアム	紙の魅力を再発見した 発想がすごく驚いた。紙だからこの作品も再利用されるのか すばらしい展示だった
市立高等学校	人工芝はメンテナンスが大変そうだがいいと思う 施設に見合った成長をし、地元に戻ってきてほしい。大きな飛躍を期待する 高台にあり景色がよい、気持ちよく勉強できそう
教育プラザ	新しい教育の複合施設。特別支援も学校の中よりしっかりしている感じがした 大変でも地域の関係団体には協力を働きかけてほしい すばらしい施設ができた。若者支援窓口のような支援は、家族も助かる
市立看護専門学校	安い学費でびっくりした。もっとこういうところに税金を使ってほしい 外国人学生を受け入れたほうがいい 看護師の結婚後の働き方を考えてあげてほしい
児童館（広見、北西部）	子どもには社会ができ、親には仲間ができ、子育ても楽しくできるだろう 0歳から18歳まで利用できる施設だとは知らなかった。市内4か所では少ない 木の香りもよく明るい。4施設と言わず、増やしてもよいと感じる
戸塚洋二ニュートリノ館	初めて見学した。富士市民がすごい研究、発明をしたのは喜ばしいこと 難しい内容はともかく、宇宙の広さを感じるような情熱を感じた

### ④商工業・市民活動関連施設

施設名	感想
富士工業技術支援センター	エコ、リサイクルの研究もお願いしたい。特に紙おむつ 当センターの費用対効果を定期的に評価する必要がある 企業と協働して常に新しい技術革新をしていることも分かった
市民活動センター	市民活動団体登録をしたいと思った もっと増えてもよい施設だと思う
シルバー人材センター	実際に働いている現場を見ることができてイメージが湧いた とてもいい説明だった。何か自分ができることでチャレンジしてみたい

## ⑤福祉施設

施設名	感想
みんなの家 (地域交流センター)	カラオケや食事も皆で楽しめる場所があることはよいこと 地域交流を目的として参加できるのがよかった
富士川地域交流センター	共生生活でとても感激した。学童保育など一緒になればいいと思った 介護・高齢者・障害者が一体化している施設に未来を感じた
社会福祉協議会	ボランティア登録してみたい 知らない人が多い施設。多くの市民が利用する施設になればよいと思った 社会福祉関連の項目の多さと内容に、自分の知識とのギャップがあり過ぎた
するが荘 (養護老人ホーム)	今後、今の受け入れ体制ではどうにもなくなると思う。拡充が必要 住居、所得、精神的障害など様々な方に合わせた施設で、福祉の厚さに感心した 利用者の方が笑顔で挨拶をしてくれて、明るい雰囲気が伝わった
月のあかり (特別養護老人ホーム)	運営面で本質的な考え方が変わってきていると感じ、訪問してよかった 老人ホームのイメージが変わった。地域に開けた福祉施設に私も関わりたい ホテル並みの施設、外観、スタッフの充実。高齢化に向けて必要な施設だ
シャローム富士川 (特別養護老人ホーム)	床が柔らかく安全面でよいと思う 想像していたより様々な工夫や取組をされていて驚いた
アーマビリータ (デイサービス)	一人一人にあった訓練ができるのがすごくよいと思った 施設の方針や内部の設備がとてもよいと思った
コフレ・アントレード富士 (ケアハウス)	自立と自由が守られていて、随所に配慮を感じた 病気でなくても利用できる施設があるのが分かって安心した
わだの里 (小規模特別養護老人ホーム)	機能的で清潔 施設管理者の説明に感謝。小規模の特性がすばらしいと感じた
あおば (地域密着型特別養護老人ホーム)	地域密着型の施設が富士市に多く建ってほしい 多方面に配慮した建物で、人の関わりを感じた。構造に安心感を持った
永遠の家 (居宅介護施設)	これからの多機能的運営を応援したい 小規模でみんな元気に喜んで行事に参加している雰囲気がよかった
あったかおおぶち (居宅介護施設)	家庭的で家族も安心すると思った 障害者と老人、ゆくゆくは子どもたちも利用できる施設なんてすごくよいと思う
多機能ホーム結 (居宅介護施設)	地域密着交流は、老いてなお必要なこと。人間らしく生活する基を見た気がする 0歳から100歳までの人が利用できるのがすばらしい施設
誠信少年少女の家 (児童養護施設)	もっと私たちが福祉のお手伝いをしなければと思った 地域との交流ができていて風通しのよさを感じた
ひまわり園 (児童養護施設)	ボランティアで参加したいと思った 子どもたちが置かれている立場は親の責任。親を教育することはできないものか
岩倉学園 (児童養護施設)	グループごとに部屋があって家庭的な雰囲気だった 里親制度やボランティアなど手伝えることがあればぜひ手伝いたい

## ⑥その他の施設

施設名	感想
オープンガーデン (大淵、富士見台、岩淵)	さりげなく置いてある小物がかわいかった。案内してくれた人の人柄がよかった 手入れが行き届いていて感動した とても優雅な気持ちになった。正しい草花の名前を教えていただけてよかった
岳南電車	このような見学会を行うことで愛着が湧くので続けてほしい 数年ぶりに乗車。地域の方々みんなで鉄道を守っていこうという心意気を感じた 非常用ブレーキの仕組みや車両の値段など楽しく見学できた 切符切り体験は貴重だった。130年の歴史を市民も大きな節目に感じている
ブルーベリー農園	うまく富士山の恵を生かした農業だと感じた 富士市の観光に大いに貢献してください 共和国になるまでの道のりの中で何種類も試作されたお話に感動した
静岡ガス&パワー富士発電所	ガス会社の地産地消の意味がよく分かった 目に見えない電気を作っている作業工程には驚いた 災害や地震の時は電気が一番気になるところ。施設には期待している
NEXCO中日本コミュニケーションプラザ	高速道路に多くの方が日々携わっている事を知ることができた 仕事の大変さが分かり、作業してる人に感謝したい 体験型で分かりやすく丁寧な説明でとてもよかった
大淵笹場	自然を壊さず残してほしい。車を入れずにウォーキングコースにしてはどうか 道路やトイレが整備されていてよかった

## ⑦自由意見等

<公共施設見学事業について>

- ◆ アンケートは、記述をなくして、○をつけるだけにしてもらいたい
- ◆ このような市の取組は市民の理解を深めるのによい企画だ
- ◆ 今まで知らなかった施設・製品を知ることができて大満足
- ◆ 今回の見学先の施設の建設・維持・管理・雇用をどのくらいの予算、財政運営を富士市の税収でされているのかが気になった
- ◆ 次回は体験できるコースも入れて参加したい。時間がもう少し欲しい
- ◆ 自分は理解できたが、若い世代にも聞かせたい説明ばかりだった
- ◆ ほかの公共施設も富士市民として興味があり見学してみたい
- ◆ 貴重な体験ができて、よかった
- ◆ 施設のガイドは全体に向かって話してほしい。9割方聞こえなかった
- ◆ これからもできるだけ施設見学をしたい
- ◆ もっと広報に目を通していきたい
- ◆ 違う仲間にも紹介したいと思った
- ◆ 見学できてとてもよい経験になった。富士市民としてこれからも頑張っていきたい
- ◆ 富士川の施設等、家の近くの施設も見学したいと思った
- ◆ 参加ができてよかった。福祉に力を入れていることが分かった
- ◆ 市行政を垣間見て大変さや大事さが理解できた
- ◆ 施設見学も勉強になったが高齢者にとっては家の外に出るということは意外に少なく、このような機会をつくってもらい感謝している
- ◆ 私たちの税金が有効に使われていることが分かった
- ◆ 多くの団体に参加していただくよう、参加回数に限度を設けてほしい
- ◆ 毎回申し込むがやっと当たった。有料でもいいのでもう少し施設見学の回数を増やしてほしい
- ◆ ふだん見られない場所や施設を見学できてよかった。観光面にもっと力を入れてほしい
- ◆ 毎日安心して生活できるのは皆様に支えられているからということを知った
- ◆ 恵まれた環境になっていることに驚いた
- ◆ 富士市は水もおいしく交通面にも恵まれ、住みやすいと感じている
- ◆ 富士市の税収で施設の建設、維持、管理、雇用どのくらいの予算配分なのか説明があるとよい
- ◆ シラス井、みんなと一緒に食事ができ幸せだった
- ◆ 高齢者がもっと街中へ出て行けるような公共交通の整備をお願いしたい
- ◆ 自分の団体の中でも人気の年間行事となっている
- ◆ サロンで初めて参加した。随分みんなの心が晴れたと思う
- ◆ 古い施設をリニューアルすることはよいこと
- ◆ 病院が少ないことは不安に思う
- ◆ 会の趣旨に合った見学場所をもう少し考え、包括支援センターやデイサービスなどを見学していこうと思った
- ◆ 次回はもう少しコースを練り、花の咲く時期やイベントにも参加できたらと思う
- ◆ 添乗員が昔話の朗読をしてくれたのが印象に残った
- ◆ 歴史好きなので、ぜひ見学コースをつくってほしい

<自由意見>

- ◆ 運動公園周辺までのアクセスがほしい
- ◆ 湧水公園に鯉が1匹死んでいて体に藻が付着していた。長い間放置されたままになっていたと思う。早く片づけてほしい
- ◆ ボランティアさんのおかげで厚原スポーツ公園の花壇はきれい
- ◆ 松野に住んでいて、今は車が運転できるが、この先の交通手段が心配
- ◆ 食品関係がぜいたく。そして保存方法によって日付が違う
- ◆ 税金で立派な施設ができていることに感心した
- ◆ 富士山があるのに街が汚い。また電線や看板が整備されていない
- ◆ 無駄がなくてよかった。富士山と駿河湾を売り込もう
- ◆ 吉原の宿場は、ほかの地域の宿場よりも案内板が少ない。せっかくだから歴史を生かそう
- ◆ 広報広聴課がシティプロモーション課になって3年、広報紙にもっと興味を持たなければと思った
- ◆ わざわざ市外に行かずに市内をじっくり見回っても発見が多いと思った
- ◆ 田子の浦港の利用を再開してほしい。フェリーも何便かに一度寄ってほしい
- ◆ 活気があまりない。もっと他の街から人がやってくる仕組みを考えてほしい
- ◆ 雪国の山形生まれなので富士市の温かさが気に入っている、他で住むことはもう考えられない
- ◆ そぞろ歩ける街を希望
- ◆ 最近道路のセンターラインが消えていることが多い
- ◆ 公園が整備されても駐車場が少ないので困る
- ◆ 季節的に道路の雑草が目立つ。県ボランティア、フレンドシップ方式を実施してみてもいい
- ◆ 松野地区に月一回早朝に草刈りを有志でしてくれている方がいる。地域に大変喜ばれている
- ◆ 富士駅前商店街がさびれている。パピーやイトーヨーカ堂のような施設が欲しい
- ◆ 地区まちづくりセンターなどの趣味の会は充実している
- ◆ 高齢者には手厚いが、もっと若者たちに配慮があればと思う
- ◆ 富士登山へのアクセスをもう少し整備してはどうか
- ◆ 映画館が欲しい
- ◆ 新富士駅までのアクセスが不便
- ◆ 広見公園にコーヒーショップが欲しい
- ◆ 新富士、JR、岳南鉄道の引き込み線の接続を願う
- ◆ バスの時刻表が急に変わって困る
- ◆ 小潤井川沿いの遊歩道、川魚、野鳥、草花も咲き静かでよい。ウォーキングに最適
- ◆ 富士山夢の大橋からの富士山の眺めがすばらしい
- ◆ 富士川より富士方面への交通の便が欲しい
- ◆ 大淵方面の施設を利用したくても交通の便が悪くて行けない
- ◆ 大きな税金を使っただけなのにこの見学の事業に感謝したい、継続してほしい
- ◆ 陳情のあった所ばかりを優先するのではなく、手続を整えられなかった市民の声も聴いてほしい
- ◆ まだごみ出しができていない外国人がいるので解決してほしい

## 令和元年度 富士市広聴業務のまとめ

---

令和2年8月 発行

編集・発行 富士市総務部シティプロモーション課

〒417-8601 富士市永田町1丁目100番地 電話 0545(51)0123

---

富士市行政資料登録番号

R 2 - 2 0